American DJ®

GALAXIAN GEM

LED

取扱説明書

Ver. 1.00

はじめに

この度は American DJ GALAXIAN GEM LED をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。GALAXIAN GEM LED はデュアル RGBW LED ムーンフラワーエフェクトと、Galaxian スタイルのレーザーを 1 つのパッケージに搭載した 2-in-1 の照明エフェクトです。動作モードは、サウンドアクティブモード、ショウモード、DMX モードの 3 種類があり、スタンドアローン、またはマスター/スレーブとして使用することができます。
本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

特徴

- 30mW グリーンレーザー
- DMX-512 対応（5DMX チャンネル）
- サウンドアクティブモード、ショウモード、DMX モードの 3 モード
- デジタルディスプレイ
- UC3 コントローラー対応
- 電源はデイジーチェイン可能

※製品の仕様は改良の為、予告無く変更する場合がございます。

レーザー製品　取扱上の注意

〇<u>目に直接レーザー光が入った場合、網膜に障害を起こす恐れがあります</u>。
事故を避けるために、必ず下記項目を厳守してください。

- 使用中、絶対に発光部を覗かないでください。
- レーザー光を正面から直視しないでください。
- 手に持って使用せず、必ず本体を固定して使用してください。
- 人(特に頭部)にレーザーがあたる位置には設置しないでください。
- 窓や鏡などの反射するものに照射しないでください。
- 飛行機に照射しないでください。
- 空に向けないでください。
- 1 つまたは 2 つ程度のレーザーしか照射されない場合、使用を中止してください。
- ハウジングの破損、解体、レンズの破損などが確認された場合は、使用を中止してください。
- 内部のレーザーは火傷や火災の原因となるため、ハウジングを開けないでください。

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常がある場合は販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した子供の手の届かない所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれることのない場所に設置してください。
3. 電源、電圧が正しいことを確認してください。AC100V、50/60Hz にてご使用ください。
4. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には、必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
5. 電源ケーブルをコンセントから抜く際は、必ずプラグを持って行ってください。
6. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。また、本体カバーを外した状態でのご使用はお止めください。
7. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となりますので予めご了承ください。
8. 本体は通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
9. 本体に液体がかからないよう、また雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
10. 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

故障が生じた場合は、お手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

DMX-512 について

DMX-512

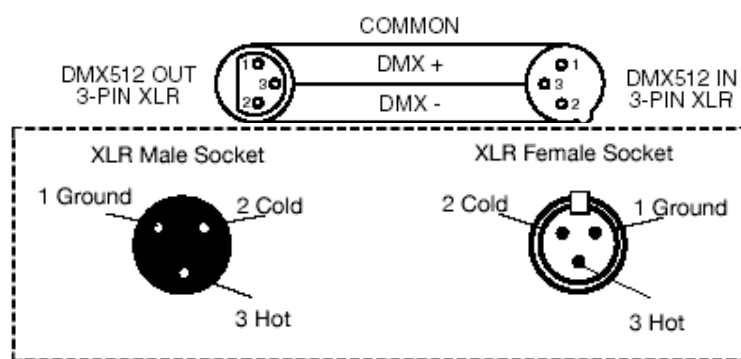
DMX-512 とは、照明コントローラーと照明機器との間でデータ通信を行うための世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN/OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

DMXリンク

DMXデータを正確に送受信するために、ユニット間をつなぐケーブルは、できる限り短いものをご使用ください。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は相関しません。接続されたユニットに対して任意のアドレスを設定することが可能です。

DMX ケーブル

GALAXIAN GEM LED は 5 チャンネルの DMX 信号を使用するユニットです。DMX アドレスは本体背面のボタンで設定してください。DMX 機器との接続は 3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。

DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照してください。

5 ピン XLR 仕様の DMX コネクター

メーカーによっては 3 ピン XLR コネクターの代わりに 5 ピン XLR コネクターを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン XLR コネクターを GALAXIAN GEM LED に接続する際は変換アダプターを使用してください。

DMX対応照明機器の基本的な接続方法

＜接続例＞

[パーライト]

[ミラーボール用スポット]

[ストロボライト]

[調光ユニット]

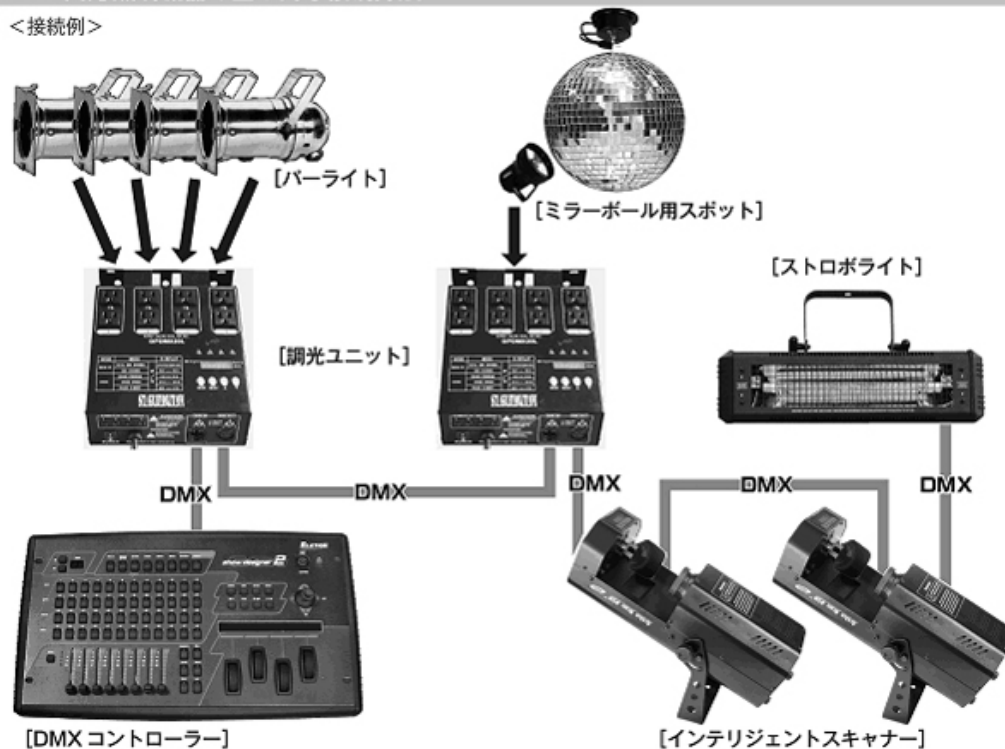
DMX

DMX

DMX

DMX

DMX

[DMX コントローラー]

[インテリジェントスキャナー]

・DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線には DMX ケーブルをご使用ください。接続する台数に制限は無く、複数の照明機器を簡単に接続可能です。

・DMX　対応の照明機器を接続する順番は決まっていません。できるだけ距離が長くならないように配線してください※。

・調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。

・インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取ってください。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取ってください。

※－長距離の配線についてー

50m を超えるような配線になる場合、DMX　信号の伝達がうまくいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合、ターミネーターを使用してください。ターミネーターとは最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合ストロボライト)の出力に差し込むダミープラグをさします。ターミネーターの作成方法は下記を参照してください。

ターミネーターの作成方法

	ターミネーターは、HOSA　DMT-414をお薦め致します。
3 1 2 抵抗	自作される場合はオスのXLRコネクターを使用し、 120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。

操作方法

基本操作：調整後確定するには ENTER ボタンを押し、その後 MENU ボタンを 3 秒長押しして保存してください。調整を保存せずに戻る場合は MENU ボタンを押してください。

ADDR：DMX アドレス設定

1. “ADDR”と表示されるまで MENU ボタン、UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押してください。
2. ディスプレイに DMX アドレスを表す数値が表示されます。UP/DOWN ボタンで任意の DMX アドレスを選択します。
3. ENTER ボタンを押して確定してください。

SLND：マスター/スレーブ設定

1. “SLND”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押してください。
2. “MSTR”、“SL 1”または“SL 2”と表示されます。任意のモードが表示されるまで UP/DOWN ボタンを押してください。
3. ENTER ボタンを押して確定してください。

※“SL 2”に設定した場合、マスター機と対称的な動作をします。

SHND：SH0-SH8：ショウモード

1. 1.“SHND”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押してください。
2. 2.“SH X”と表示されます。“X”は 1-8 のファクトリープログラム、0 はランダムモードを表します。UP/DOWN ボタンで希望のモードを選択してください。
3. 3.E NTER ボタンで確定し、MENU ボタンを 3 秒長押しして保存してください。

*ショウモードはサウンドアクティブ機能と併用して使用することも可能です。

SOUN：サウンドアクティブモード

1. “SOUN”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押してください。
2. “ON”(サウンドアクティブ ON)または“OFF”(サウンドアクティブ OFF)と表示されますので、UP/DOWN ボタンでいずれかを選択します。
3. ENTER ボタンで確定し、MENU ボタンを 3 秒長押しして保存してください。

SENS：音の感度設定

1. “SENS”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押してください。
2. ディスプレイに 0–100 の数字が表示されますので、UP/DOWN ボタンで数値を調整してください。0 が最も感度が低く、100 が最も感度が高くなります。
3. ENTER ボタンで確定し、MENU ボタンを 3 秒長押しして保存してください。

BLND：ブラックアウト設定

1. “BLND”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押してください。
2. “YES”(ブラックアウト)または“NO”(ブラックアウト解除)と表示されますので、UP/DOWN ボタンでいずれかを選択します。
3. ENTER ボタンを押して確定してください。

LED：ディスプレイの自動消灯設定

1. “LED”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押してください。
2. “ON”(常時点灯)または“OFF”(10 秒後に消灯)と表示されますので、UP/DOWN ボタンでいずれかを選択してください。
3. ENTER ボタンを押して確定してください。

DISP：ディスプレイの反転

1. “DISP”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押してください。
2. ディスプレイを反転させるには ENTER ボタンを押してください。正転に戻す場合はもう一度 ENTER ボタンを押します。

TEST：オートテスト

1. “TEST”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押してください。
2. オートテストが行われます。

FHRS：稼働時間の表示

1. “FHRS”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押してください。
2. 灯体の稼働時間が表示されます。元の画面に戻る時は MENU ボタンを押してください。

VER：ソフトウェアのバージョンの表示

1. “VER”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER を押してください。
2. ソフトウェアのバージョンを表示します。元の画面に戻る時は、MENU ボタンを押してください。

操作モード

本製品には 3 つの操作モードが搭載されており、どのモードでもスタンドアローンとして、または マスター/スレーブ設定で操作することができます。

DMX コントロールモード

DMX コントローラーでチェース、パターン、ディマーやストロボなどをコントロールすることができ、場面に合わせた独自のプログラムを作成することができます。

1. 本製品は 5 つの DMX チャンネルをもつ DMX 対応の灯体です。DMX 値などの詳細については後述をご覧ください。
2. DMX モードで灯体をコントロールするには、上記の設定と DMX コントーラー付属の資料に従って設定してください。
3. コントローラーのフェーダーを使用して灯体をコントロールしてください。
4. オリジナルのプログラムを作成することも可能です。
5. DMX アドレスの設定は上述をご覧ください。

ショウモード

このモードでは 1 から 8 のショウモードを再生できます。スタンドアローン、マスタースレーブモードで使用できます。

1. 1.“SHND”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. 再生したいショウを UP/DOWN ボタンで選んで、ENTER ボタンを押したあと MENU ボタンを 3 秒長押しして保存します。詳細は上述をご覧ください。
3. オプションの UC3 コントローラーでブラックアウトを含む様々な機能をコントロールできます。後述をご覧ください。

サウンドアクティブモード

音に反応して動作します。また、複数台を連結しての動作も可能です。

1. 1.“SOUN”と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンで“ON”もしくは“OFF”を選択し ENTER ボタンを押し、MENU を 3 秒長押しして保存します。感度の設定については上述をご覧ください。
3. オプションの UC3 コントローラーで様々な機能をコントロールできます。後述をご覧ください。

マスター/スレーブ オペレーション

最大 16 台までの灯体を接続し、コントローラーを接続せずに操作することができます。マスター/スレーブモードでは 1 つの機器がマスターとなり、その他の機器がスレーブとして、マスター機器に従って動作します。どの灯体でもマスターもしくはスレーブに設定可能です。

[接続及び設定]

1. マスター機となる灯体を 1 台選びます。
2. 各機器の背面をデジタル 3 ピン XLR デジタルケーブルで直列に連結してください。マスター機が先頭になるようにし、マスター機の DMX 出力端子に 3 ピン XLR デジタルケーブルのオスを接続します。長いケーブルをご使用の際には、最後のユニットにターミネーターを接続してください。
3. マスターの灯体を設定します。“SLND”と表示されるまで MENU ボタンを押し、“MAST”を選択し、ENTER ボタンを押してマスター機を設定します。
4. マスターの灯体で、希望の操作モードを設定します。
5. マスター以外の機器をスレーブに設定します。“SLND”と表示されるまで MENU ボタンを押し、UP/DOWN ボタンで“SL 1”または“SL 2”を選択してください。スレーブに設定した機器が、マスター機に同期して動作します。
6. オプションの UC3 コントローラーでブラックアウトを含む様々な機能をコントロールできます。後述をご覧ください。

電源のデイジーチェイン

IEC インプット/アウトプットソケットで最大 16 台まで連結することができます。16 台目以降は新しい電源を確保してください。また、同じ種類の灯体のみを使用し、他の種類の灯体は混ぜないでください。

UC-3 でのコントロール

別売りのコントローラーUC-3 を使用することで、ブラックアウトなどの機能を追加して操作することができます。

Blackout	ブラックアウト(暗転)		
FUNCTION	1.　カラーLED ストロボ 2.　グリーンレーザーストロボ 3. 音に反応してランダムにストロボ	ショウの選択 ショウ 1-8	スピードの選択 早い 普通 遅い
MODE	サウンドアクティブ/ストロボ （LED 消灯）	ショウ（LED 点灯）	スピード（LED ゆくり点滅）

DMX 値と機能

チャンネル	DMX 値	機能
1	0−7 8−15 16−239 240−247 248−255	<u>レーザー</u> オフ オン ストロボ　遅　→　速 サウンドアクティブ オン
2	0 − 7 8 − 15 16 − 239 240 − 247 248 − 255	<u>レーザー回転</u> 回転なし 時計回り　速　→　遅 回転なし 反時計回り　速　→　遅 回転なし
3	0 − 7 8 − 37 38− 67 68− 245 98− 255 128−157 158−187 188−217 218−247 248−255	<u>LED チェース</u> ブラックアウト チェース 1 チェース 2 チェース 3 チェース 4 チェース 5 チェース 6 チェース 7 チェース 8 サウンドアクティブ
4	0−255	<u>LED チェーススピード</u> 遅　→　速
5	0 − 7 8 − 247 248 − 255	<u>LED ストロボ</u> 無し ストロボ　遅　→　速 サウンドアクティブストロボ

DMX コントロールモード

DMX コントローラーを使用し、GALAXIAN GEM LED を遠隔操作することができます。このモードにより、任意の設定で GALAXIAN GEM LED を動作させることができます。

1. 3 ピン XLR デジタルケーブルで、GALAXIAN GEM LED と DMX コントローラーを接続してください。
2. 前述の「DMX アドレス設定」に従って、DMX アドレスを設定してください。
3. 下記 DMX プロトコル、及び DMX コントローラーのマニュアルを参照して制御を行ってください。

－ DMX プロトコル －

チャンネル	DMX 値	機能
1		赤　レーザー
	0-7	オフ
	8-15	オン
	16-239	ストロボ　遅 → 速
	240-247	サウンドアクティブ
	248-255	オン
2		緑　レーザー
	0 - 7	オフ
	8 - 15	オン
	16 - 239	ストロボ　遅 → 速
	240 - 247	サウンドアクティブ
	248 - 255	オン
3		回転
	0 - 9	回転なし
	10 - 120	反時計回り　速 → 遅
	121 - 134	回転なし
	135 - 245	時計回り　遅 → 速
	246 - 255	回転なし
4		マクロ
	0 - 7	無し
	8 - 49	マクロ１
	50 - 91	マクロ２
	92 - 133	マクロ３
	134 - 175	マクロ４
	176 - 217	マクロ５
	218 - 255	サウンドアクティブ

※CH4 の値が 8～255 の時は、CH1～3 は無効となります。

ヒューズ交換

1. 電源ケーブルを本体から抜いてください。
2. 電源ケーブル差込口の下にあるヒューズホルダーをマイナスドライバーなどで引き出して取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

メンテナンス方法

使用頻度、環境に応じたメンテナンスを行ってください。

※ メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行ってください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布で外側のケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に 1 度クリーニングしてください。
3. クリーニング後電源を入れる前に、本体が完全に乾いているか確認してください。
4. クリーニングの頻度は環境によって異なりますが、頻繁に使用される場合、月に一回程度クリーニングを行ってください。

故障かな？と思ったら

GALAXIAN GEM LED が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認ください。
下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。

症状	確認事項
光らない	・ ヒューズが切れていないか ・ ヒューズホルダーが適切に装着されているか
サウンドアクティブで動作しない	・ 小さい音や高音でないか

製品仕様

LED	46 x 5mm RGBW LED(赤 16、緑 10、青 10、白 10)
レーザー	30mW 緑ダイオード
消費電力	20W
ヒューズ	7A
デイジーチェイン	最大 16 台
照射角	82 度
寸法	L29.0 X W32.5×H20.1
重量	3.7kg
色	RGBW＋緑
デューティサイクル	なし
DMX チャンネル数	5DMX チャンネル
サウンドアクティブ	あり
使用電圧	AC100V、50/60Hz
寸法	W24.9×H7.1×D24.8 cm
重量	2.8kg

※製品の仕様は改良の為、予告無く変更する場合がございます。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より１年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より１年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。